



# にじのはし幼稚園 園だより



令和 7 年 5 月 号  
港区立にじのはし幼稚園  
園長 飯田 美弥

新年度が始まり早くも一か月がたとうとしています。満開の桜の下で迎えた新学期でしたが、今は新緑が気持ちのよい風を通して来ています。園庭に出ると、悠々とこいのぼりが空を泳ぎ、捕まえようとジャンプする子どもたちと遊んで来ています。

3歳児ことり組は少しずつ園に慣れ、自分を出せるようになってきました。保育室では、自分が好きな場や遊具を選び、お家ごっこや忍者ごっこ、塗り絵などを行っています。園庭では砂の感触を楽しんだり、お料理をしたり、車を走らせたりと、一人ひとりが自分のしたいことをして過ごしています。みんなでする踊りや手遊びも大好きです。先生の真似をして、同じように体を動かすことを楽しんでいます。



4歳児かもめ組は、ネコのお家やアイスクリームのお店などの場を作り、そこを拠点に出かけたり、遊びに必要なものを作ったりしています。砂場では先生や友達と一緒に裸足で水の感触を楽しみながら遊ぶ姿もありました。一斉活動で、自分のクレパスを初めて使った時には、一本一本名前の書かれた自分のクレパスを嬉しそうに見せてくれました。ことり組さんの様子が気になって保育室を見に行く子もいます。

5歳児いるか組は、年長組になって張り切っています。大型積木の使い方もみんなで確認して、安全に気を付けながら使っています。誕生会の司会も、グループごとに意識をもって取り組んでいました。4月には3歳児と一緒に園内探検をしたり、4歳児とは昨年からのつながりで遊びの中で自然に関わったりしていました。自分たちの遊びや生活の中で、自分たちがやりたいことをどうしたらできるのか、考えている姿が見られます。



にじのはし幼稚園は『社会に開かれた教育課程』を推進します。



- (1)日本の伝統文化や他国の文化に触れ、国際理解につながる経験を充実させます。
- (2)教材や行事を工夫し、心動く体験へとつなげ、遊びや生活を通した豊かな学びを保障します。
- (4)健康な生活リズムと習慣、基本的な生活行動が身に付くようにします。

(幼稚園経営計画 今年度の主な取り組み より)

幼稚園では、年間を通して様々な行事があります。季節の行事では、5月にはこどもの日の集いがあります。その日に向けて学年ごとにこいのぼりをつくったり、こどもの日の由来を聞いたりします。日本の文化に触れることは、国際理解の意識の芽生えを培うことにつながります。また、学年ごとに個人やグループでこいのぼりをつくる時には、教師が教材研究をし、経験させたい内容や、つくった後に遊ぶことまでを考えて、材料を選んでいきます。3年間の教育課程の中で、経験させたい内容が身に付くようにしています。

そして、17日には、にじのはし幼稚園・お台場学園合同運動会があります。広々とした校庭で、のびのびと体を動かすことができること、お兄さんやお姉さんの演技や競技を間近で見られることは、同じ敷地にある幼稚園の大きな特色の一つです。今年度初めての大きな行事が、保護者の方や地域の方に見守られる中、子どもたちの心動く体験の一つになればと思います。温かい応援をどうぞよろしくお願いいたします。